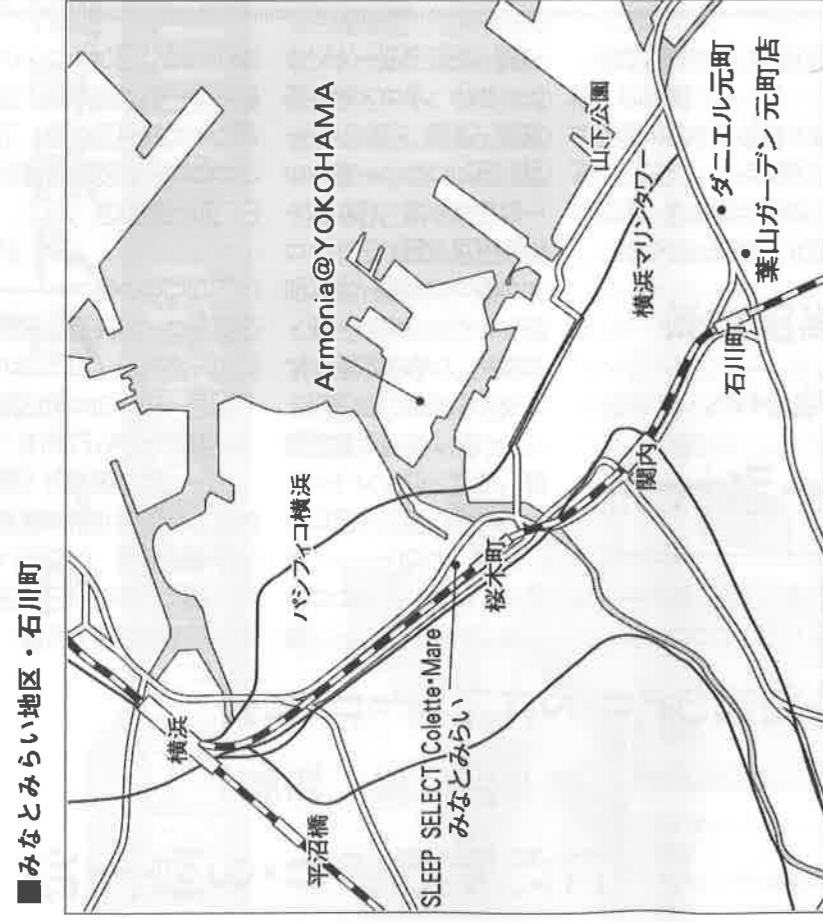


商圏ルポ みなとみらい地区・石川町②



■みなとみらい地区・石川町

西洋家具発祥の地

石川町

前はみなとみらい地区の販売動向を記したが、今回は石川町エリアの販売動向について記していく。

石川町は、みなとみらい地区の南、横浜市中区の中南部に位置する地域。地域内はほとんど住宅地として利用されており、南部には丘陵もある。地区の玄関となる駅が、JR根岸線の石川町駅で、一日平均で3200人が利用する。

港町横浜より多く、リ来航後から外国人が多く居を構えていたという。現在でも、当時の建物が残されている。そうした同地区は、日本における西洋家具の発祥の地となっている。1

863年に当時同地区に在住していた英国人のゴートルマンが、地元の馬具職人に作らせたのが始まりだという。そうした経緯で日本に導入された西洋家具は、150年もの時を経て、今や市場を席巻するまでに浸透してきた。

そうした土地らしく、駅前商店街には数店の家具店が並び、中でもこの西洋家具のルーツを色濃く継承して生まれたのが「ダニエル」だ。同社は1943年に創業したが、創業者の咲寿武蔵氏

は協同組合横浜クラシック家具を設立し、伝統技術の継承と品質向上に努めたという。同社の本店が「ダニエル元町店」(中区元町3-1-26)だ。駅から10分ほど歩くと正面玄関に置かれた赤い大きな椅子が視界に入ってきた。この椅子は、さながら同店の、ひいてはこの地域の看板で、「ゴダイゴ」のロゴのシヤケットにも使用されたことがあるという。およそ40年ほど前、築地裏の2階建ての店内では、1階では価格と品質を追い求めた海外ブランドの家具を、2階においては同社のオリジナルとなるダイ

ニングやソファといった脚ものをメインに取り扱っていた。特に同社のオリジナルの椅子については、鍍金のカバ材を用いており、長く使えて座り心地がいいと古くから定評がある。店内ではロッキングチェアの「アーツ・アンド・クラフツ」も販売されており、カーブが美しいデザインで柔らかな座れると、多くのユーザーを魅了してきた逸品だ。

同社が特に顧客に訴求したいポイントは「母精を込めて長く使えるものを提供する」とにある。店長の下岡昭司氏。市場では低価格帯の商品が

■葉山ガーターデン 元町店



葉山ガーターデン 外観



北海道で製造した家具



2階では生活雑貨も販売

社の製品は、いずれも職人が時間をかけて作った製品であり、値段は張るものの、長期間の使用に耐えるように設計されている。そうした同社の姿勢を一番よく示しているのが

修理サービス「家具の病院」で、組立や椅子生地が貼替え、木玉などの各分野に専属職人を擁している。特に椅子については、例えば張地の貼替えを依頼しても、各分野に精通した職人がいるた

め、補強が必ず必要と判断した箇所にも補強を施すなど、まさにかゆいところに手が届くようになっている。このサービスを受けることで、未だ永く製品を使用することが

できる。同社製品のみなさん他社製品の修理も受け付けているという。近年ではメンテナンスでの露出もあつた修理依頼が増え、横浜エリアのみならず、関東一円の椅子の修理を受け付けているという。また、店頭の赤い椅子の隣には、修理前と修理後の椅子の比較モデルも出ている。

ではこれらに加え、ソファや時計、さらにはクマザリなどの雑貨も販売していた。

こうした家具は、いずれも北海道の工房に依頼して製造しているオリジナル家具だ。特に椅子とソファ以外の家具については、無垢材を用いたオーダーメイドが可能で、使用する部屋のサイズに合致した製品を提供できる。無料採寸も実施しており、使用場所のサイズ感に合わせた家具を設計できる。住戸への作り付け家具が普及しつつあるが、各顧客の特性に合わせたものができるから、こうしたオーダーメイド家具の製作依頼が増えているという。また、ソファについては生地の変更も可能だ。

◆◆◆

同じく、駅に向かって歩いていくと「葉山ガーターデン元町店」(中区元町5-1-8)がある。同社は緑豊かな丘陵と美しい海に囲まれた同県三浦郡葉山の地で、1989年に創業。英国カントリースタイル家具を多くの世帯に広めるべく、日本の暮らしに合わせてオリジナル家具を製作・販売している。現在神奈川と都内に店舗を構える。

15店舗のひとつである元町店は、テナントビル2階と地下1階にあり、地下ではリビングやダイニングセットといった木製家具を、階

年齢層としては、年齢層が来るのが多く、やや高めとなっているが、店頭で販売している輸入雑貨を一目見て、そのまま店内に入り、後日ネットで訪れる女性客も多いという。また、婚礼家具として、お祝いなどを求める女性客も存在するという。

人口減少に伴って、家具インテリア業界もこれから生き残りをかけて、ますます競争が激化する。こうした予想されるが、それでも同社は顧客の声を聞き、必要ものを提供するという従来の姿勢を貫く姿勢だ。

(終り 長野純)

■ダニエル 元町店



①店頭の大きな赤い椅子
②ダニエル元町店 外観
③椅子修理前後の比較モデル
④アーツ・アンド・クラフツ
⑤ダニエルオリジナル家具
⑥1階で販売される輸入家具
⑦椅子修理前後の比較モデル